

## 市長のあまねくつぶやき

「十年今昔」市制施行10周年を迎えて

蒸し暑い季節となりました。「クールビズ」という言葉もスタイルも定着しました。クールビズがスタートしたのは平成17年、環境大臣に就任した小池百合子氏が、内閣総理大臣の小泉純一郎氏から「夏場の軽装による冷房の節約」をキャッチフレーズにしたらどうかと指示を受けました。それ以降、環境省の主導のもと、ネクタイや上着をなるべく着用せず、夏季に室温を28度以上に設定し、対応できるように呼びかけてきました。

クールビズという表現は、「涼しい」や「格好いい」という意味の「クール」と、仕事や職業の意味を表すビジネスを短縮した言葉の「ビズ」を併せた造語です。その年の新語・流行語大賞のトップテンにも選ばれました。さらに環境省は、平成24年から地球温暖化防止や節電等の取り組みの促進を図るために「スーパークールビズ」を打ち出しました。その一環として、一人1台のエアコンを使用するのではなく、涼しいところをみんなで見学する「クールシェア」にも取り組むように提言しています。

スーパークールビズの期間の服装では、半袖のシャツやポロシャツも可としています。自治体によってはその土地特有の服

装をしている所もあり、自治体のイメージアップや宣伝などにも活用されています。

暑い夏には半袖のワイシャツやポロシャツを着る機会が多くなりますが、「省エネルギー」という半袖ジャケットが提唱されたことがあり、元内閣総理大臣の羽田孜氏が夏場に着用していた記憶があります。さすがにその服装は定着しませんでした。

温暖化対策や節電等のための施策で室内温度を高めに行っていますが、暑さを我慢しすぎて熱中症になってはいけません。先日、天王崎観光交流センターコテラスにて健康フェスタが行われ、気象キャスターの寺川奈津美氏から熱中症対策についてお話をいただきました。無理をせず、こまめに水分を補給して、涼しいところで体調管理をしてください。

行方市長 鈴木周也



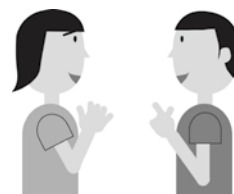
市長へのEメール  
投稿用2次元コード



市政に対する意見や  
提案をメールでお寄せ  
ください。

## はい、こちら行方市消費生活センター！

### 消費者月間キャンペーンを実施しました！



行方市消費者友の会（橋本光枝会長）のご協力のもと、5月14日（木）セイミヤモール麻生店、5月21日（木）ベイシア玉造店で、急増するニセ電話詐欺の被害拡大防止等を目的に「消費者月間キャンペーン」を行いました。買い物客一人一人に声をかけ、不審な電話がないか、最近の巧みな手口などについて注意を呼びかけました。

行方市消費者友の会では、一緒に活動する会員を募集しています。お申し込みは、商工観光課くらし支援グループ（北浦庁舎）TEL0291-35-2111 までお問い合わせください。



— まずはお電話を！ —

【問い合わせ】行方市消費生活センター Tel 0291-34-6446